わずかな木造建築の実績がある建設会社向け

成功の種になる

非住宅木造建築が
5年後も柱になる

# 大規模 木造建築 事業 立ち上げセミナー

## 社内の人員体制を変えることなく、『木造ゼネコン』に成長できた理由

**講師情報**

株式会社SAP建築事務所
代表取締役
**深谷 己久見 氏**

CM（コンストラクションマネジメント）を軸に10年前に事業を開始。
「木」（2×4工法）を駆使し、全国で鉄骨・RCで本来ならば建築する建物に対して木造化提案を行なっている。
施設建築市場の主流であった鉄骨・RC造ではなく、大規模、大空間、多層階、多用途実現へ進化を続け、環境にもやさしい木造2×4工法に特化することで、施設建築そのもののコストを削減し、地方の事業活性化に役に立ちたい想いが強い。
NPO法人日本環境建築技術研究会 副理事長も務める。

**POINT1**
紹介に頼らない新規開拓方法

**POINT2**
木造だからできるコストダウン術

**POINT3**
小商圏でも取り組む方法とは

**大規模木造事業化セミナー**
お問い合わせNo.S091289

新型コロナウィルス感染症に罹患された皆様、および関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。


明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken
主催
株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局
E-mail ▶ seminar271@funaisoken.co.jp
※お問合せの際は「セミナータイトル・お問い合わせNO・お客様氏名」を明記のうえ、ご連絡ください。
〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-4-10 船井総研大阪本社ビル


Webからお申し込みいただけます。（船井総研ホームページ〔www.funaisoken.co.jp〕右上検索窓に「お問合せNo.」を入力ください）→ 091289 検索

## 木造建築に取り組んだことはあるものの・・・

# 民間建築は木造事業特化で他社との差別化を図る！

〈講師プロフィール〉
CM(コンストラクションマネジメント)を軸に10年前に事業を開始。「木」（2×4工法）を駆使し、全国で鉄骨･RCで本来ならば建築する建物に対して木造化提案を行なっている。施設建築市場の主流であったRC造･S造ではなく、大規模･大空間･多層階･多用途実現へ進化を続け、環境にもやさしい木造2×4工法に特化することで、施設建築そのもののコストを削減し、地方の事業活性化に役に立ちたい想いが強い。

**株式会社SAP建築事務所**
**代表取締役**
**深谷 己久見 氏**

## ■なぜ大規模木造建築が注目を浴びているの？

近年、首都圏では大手のゼネコンやハウスメーカーが大規模木造建築の構想を次々に発表しております。

なぜ**非住宅・大規模木造建築**が、これほどまでに注目を浴びているのでしょうか。

大規模木造建築が注目を浴びる理由の一つに、法改正に伴う規制緩和があります。

2021年に脱炭素化社会の実現に向け、**民間建築物の木造化の動きが活発化しております**。

このような流れから、木造建築の波が急速に普及するかと思いきや、まだまだ非住宅分野の木造建築は少ない状況です。

**なぜマーケットが解放されたにも関わらず、競合が少ないのでしょうか？**

## ■木造提案しないのはただの食わず嫌い

木造にハードルを感じている建設会社は、

●やればできるけどもやっていない

●わからないから下請けに投げる

●設計事務所が作成した図面であればできる

という意見を多く聞きます。

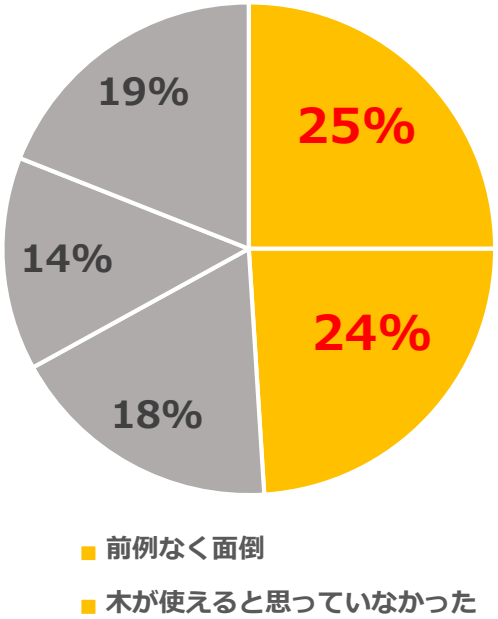
初めて木造に取り組む建設会社のサポートをしていて一番驚いたことは、

**いざやってみると簡単で**

**木造提案が当たり前になる**

**会社が多いこと。**

建物に木を使わなかった理由




Source:農林中金総合研究所「農林金融2018年09月号」

## ■大規模木造事業の最大のメリットはコスト面

民間非住宅は施主の“事業性”を考え、投資額を抑える必要があります。

建築コストが上がっても、施主の商品価格は上がりません。

事業と投資回収を左右する建築コストが施主ニーズの1丁目1番地です。

施主の予算に合わせるために**コストダウンをしなければ、**

**相見積先にすらなれません。**

# ■木造を得意領域として戦う木造ゼネコンへ

栃木県・那須塩原市に完成したパン製造工場の事例を紹介します。
建物は1,800㎡（約540坪）の食品工場です。

もともとは鉄骨造で検討しており、鉄骨工場建築で有名な建設会社に事業主が見積もりを依頼したところ、売値で **坪120万**の提案だったそうです。
この価格では**事業予算が合わないため、**相談がありました。

そこで木造切り替え提案を行い、原価で **坪47万**のご提案をしました。
結果は明白で、即決で決めていただき、先日無事竣工いたしました。

▲先日完成した木造のHACCP対応の食品工場写真　元々の鉄骨造と同様のスパンを実現。
コストと導線のバランスが取れ、事業主も「木造でむしろ良かった」と喜んでくださっている。

コストダウンの秘訣はとてもシンプルです。圧倒的コスト差を生むために、

## ①木造の優位性が発揮できる準耐火構造に

## ②木造(2×4工法)で工期を20%短縮

## ③工場生産パネルで現場の手間を減らす

工期短縮・人工削減の合理化で、鉄骨造と比べ半額のコストダウンができました。
その他にも関わる業者数が減ることや、現場の回転数が上がり、
コスト以外にも良い影響が沢山あります。

その他にも鉄骨・RCの提案をひっくり返し、木造化させた事例は多数あります。

**福 祉 施 設**

**事 務 所 ・ 倉 庫**

## ■最後に…

この度、船井総合研究所のセミナーに登壇させていただくことになりました。
大規模木造建築のマーケットが解放され、これからは民間建築の木造化時代です。

先行き不透明の建設会社に少しでも解決の糸口を見つけていただきたい。
その一心で、微力ながら大規模木造事業提案の魅力をお伝えしたいと思います。
ぜひ一緒に『木造ゼネコン』を目指し、木造を事業の柱にするお手伝いをさせて
いただければと思います。セミナーのご参加をお待ちしております。

Real Partnership
株式会社 SAP 建築事務所
Sunrise square・Architecture・Produce
２×４でつなぐ 地域、未来。
代表取締役 深谷 己久見

木造の実績が多少あるものの・・・そんな建設会社に

# 大規模木造専門事業戦略！
# 木造建築を事業の柱に

木造建築の実績が武器になります！

株式会社船井総合研究所
建設支援部 建設グループ
マネージャー
**川﨑 将太郎**

株式会社SAP建築事務所 代表取締役 深谷己久見 氏のメッセージをお読みいただいた感想はいかがでしょうか？

「木造の実績はあるけど売り出し方がわからない…」

「木造やりたいけど実績が少ないからなぁ…」

と不安をきっとお持ちのことと思います。

今すぐこのセミナーにお申込みください。

セミナーのテーマはズバリ・・・

## 【大規模木造事業に特化して業績アップ】

なぜ今、大規模木造事業で受注を伸ばせるのか。結論から申し上げますと、

**非住宅・大規模木造建築**に特化して事業を行なっている会社が少ないからです。

つまり、**圧倒的に競合が少ない領域**です。

木造建築の波が来ていることを肌で実感しつつも、

どのように売り出していくかを悩む建設会社がとても多いです。

船井総合研究所の講座では、大規模木造建築に事業特化させたことで成功した会社の事例をご紹介させていただきます。

今回のセミナー内容を一部紹介すると・・・

## 船井総合研究所 講座

### ■第１講座：大規模木造の将来性

**株式会社船井総合研究所 建設支援部 建設グループ 小林 亮太**

**近年、注目を集めている大規模木造建築について、**

**基本の”き”から建設会社が受注をするための**

**商品戦略／集客戦略／営業戦略までを徹底解説！**

**大規模木造領域への進出、鉄骨・RCの木造化提案による**

**受注拡大を目論んでいる方々に向けた実践的講座。**

## 特別ゲスト講演

### ■第２講座：鉄骨・RCの木造化提案事例～大規模木造を建てる方法～

**株式会社SAP建築事務所 代表取締役 深谷 己久見氏**

**坪100万から坪50万に？！**

**鉄骨造では成し得なかったコストダウンを**

**木造で成功させた方法とは？！**

## ■第３講座：明日から取り組んでほしいこと

**株式会社船井総合研究所 建設支援部 建設グループ マネージャー 川崎 将太郎**

**先行して大規模木造に取り組んでいる事例から、**

**参加された地域の建設事業者の皆様にはぜひ**

**自社の武器としていち早く取り組んでいただくために、**

**明日から取り組むための一歩踏み込んだ内容をお伝えします。**

最後に・・・

少しでも木造の建築実績がある建設会社は、その種を活かして民間建築受注を

拡大させてください。それができるポテンシャルをお持ちです。

『大規模木造事業』を武器に、時代に合わせた強い会社になりませんか？

株式会社船井総合研究所
建設グループ マネージャー

川崎 将太郎

# 大規模木造事業化セミナー

お問い合わせNo.S091289

| 2022年 10／19（水）<br>オンライン開催 | 2022年 10／25（火）<br>オンライン開催 | 2022年 10／27（木）<br>オンライン開催 |
|---|---|---|
| 申込締切日：10月15日（土） | 申込締切日：10月21日（金） | 申込締切日：10月23日（日） |

**開催時間：16：00 ～ 18：00（ログイン開始 15：30 ～）**

**本講座はオンライン受講となっております。**

※全日程とも内容は同じです。ご都合のよい日程をお選びください。
※諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

| 講座 | セミナー内容 |
|---|---|
| 第１講座<br>16：00～16：40 | **大規模木造の将来性**<br>近年、注目を集めている大規模木造建築について、基本の”き”から建設会社が受注をするための商品戦略／集客戦略／営業戦略までを徹底解説！大規模木造領域への進出、鉄骨・RCの木造化提案による受注拡大を目論んでいる方々に向けた実践的講座。<br>株式会社船井総合研究所　建設支援部　建設グループ　小林 亮太 |
| 第２講座<br>16：40～17：20<br>ゲスト講座 | **鉄骨・RCの木造化提案事例～大規模木造を建てる方法～**<br>坪100万から坪50万に？！<br>鉄骨造では成し得なかったコストダウンを木造で成功させた方法とは？！<br>株式会社SAP建築事務所　代表取締役　深谷 己久見 氏 |
| 第３講座<br>17：20～18：00 | **明日から取り組んで欲しいこと**<br>先行して大規模木造に取り組んでいる事例から、参加された地域の建設事業者の皆様にはぜひ自社の武器としていち早く取り組んでいただくために、明日から取り組むための一歩踏み込んだ内容をお伝えします。<br>株式会社船井総合研究所　建設支援部　建設グループ　マネージャー　川﨑 将太郎 |

**一般価格**　税抜 20,000円（税込 22,000円）／1名様　　**会員価格**　税抜 16,000円（税込 17,600円）／1名様

●銀行振込の方は、開催4日前までにご入金をお願いいたします。なお、ご入金の際は税込金額でのお振込みをお願いいたします。
万が一、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へ ご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

申し込み方法は簡単！４ステップで簡単受講！

**お申込方法**

1.Webお申込み
下記QRコードを読み込み
もしくは
船井総研HPの右上検索窓に
091289 で検索

2.お支払い
お申込み時に
クレジットカード・銀行振込
のご選択が可能

3.メールが届く
受講料のお支払い確認後
開催2日前に受講方法をメールで案内
マイページにも
セミナー視聴サイトが表示

4.セミナー受講
開催時間になれば
お持ちのスマホ・PCより
セミナー視聴サイトに入室

◆お問合せ先
株式会社船井総合研究所
船井総研セミナー事務局　E-mail：seminar271@funaisoken.co.jp　【TEL】 0120-964-000（平日9:30～17:30）

※ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。
※オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。Zoomご参加方法の詳細は「船井総研 web参加」で検索！
※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研　FAQ」と検索しご確認ください。

## お申込みはこちらからお願いいたします

右記のQRコードを読み取りいただき
Webページのお申込みフォームよりお申込みください。
セミナー情報を下記URLからもご覧いただけます！
https://www.funaisoken.co.jp/seminar/091289